

オーシャン

バウンド

プラスチック

Ocean Bound Plastic



ハンガー Hanger

OBP とは Ocean Bound Plastic (オーシャンバウンドプラスチック) の略で、海岸線から 50km 以内で、正式な廃棄物管理を行っていないコミュニティから収集されたプラスチックです。

OBP ハンガーのメリット

■圧倒的な環境負荷低減

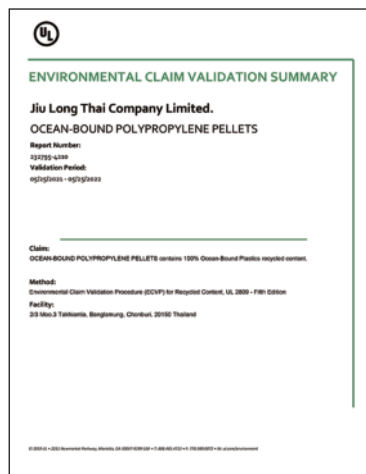
廃棄物をアップサイクルする（新たに価値あるものを生み出す）ので、非常に環境に優しく、海洋ゴミの削減にもなります。

OBP は収集から原料加工まで全ての工程履歴を把握できることが認証の条件となっています。（右図：認証証明書）

■PP（ポリプロピレン）100%

100% プラスチックなので、通常のプラスチックハンガーと同様にリユース・リサイクルが可能です。

異素材（バイオマス PE や農業廃材、紙、石灰等）を含む原料は、再原料化（＝リサイクル）が難しいのに対して、OBP は単一素材（PP100%）なので、通常のプラスチック製品同様に再原料化が可能です。



OBP ハンガーのデメリット

■耐溶剤性

弊社基準の耐溶剤性テストはクリアしておりません。特にパークは移染の恐れがあります。

■コスト

廃棄物を集めること、分別すること等からコストは高くなります。

■受注生産

需要や供給の観点から受注生産させて頂いております。お問い合わせはマルソー産業まで。



マルソー産業株式会社

TEL **093-481-1122**

受付時間 9時～17時(土日・祝日を除く)

E-MAIL eigyou@maruso-industry.co.jp